
「泌尿器科病棟におけるロボット支援下膀胱全摘除術後の早期離床に関する実態調査」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2021年9月1日から2025年3月31日まで7階西病棟に入院し、ロボット支援下膀胱全摘除術を施行した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

筋層浸潤性膀胱癌において、開腹による根治的膀胱全摘除術に代わってロボット支援による根治的膀胱全摘除術（Robot-assist radical cystectomy: 以下 RARC）が徐々に普及してきています。

当院でも2021年9月より RARC が導入され2021年度6件、2022年度15件、2023年度22件、2024年度24件の合計67件実施しており手術件数は増加傾向になっています。当院では RARC 導入前、7階西病棟に入院し開腹膀胱全摘術を行った患者は、2018年4月～2021年8月の3年間に53件で、平均入院日数は30.6日でしたが、2021年9月～2025年3月まで7階西病棟に入院し RARC を施行した患者66件（他病棟入院の1件は除く）の平均入院日数は23日でした。開腹膀胱全摘術と RARC 導入後の入院日数を比較すると約7日短縮されています。7階西病棟では術後イレウスの予防に対して、看護師による術後早期離床や術後リハビリテーションの介入などの取り組みを行ってきました。しかし2021年9月から2025年3月まで RARC を施行した患者66件中13件が術後イレウスの発症を認めています。術後イレウスを発症した患者は、滞りなく経過した患者に比べ、約5日の平均入院日数の延長がみられました。

そこで本研究では、7階西病棟における RARC を施行した患者に対する看護師の早期離床の取り組みの内容を把握することを目的とします。7階西病棟の RARC を施行した患者の背景や看護師の離床に関する介入状況を明らかにすることで、術後イレウスの発症を予防でき、入院日数の短縮が期待されと考えられます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028年1月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年1月8日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

利用する情報は、埼玉医科大学総合医療センター7階西病棟に入院しロボット支援下膀胱全摘除術を施行した患者さんの入院中の診療記録等を用います。具体的な内容は以下の項目になります。

年齢、性別、入院前のADL、腹部手術既往歴、BMI、手術時間、認知機能、離床開始時期、リハビリテーションの介入有無

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である松井梨奈が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

利用する情報は、埼玉医科大学総合医療センター7階西病棟に入院しロボット支援下膀胱全摘除術を施行した患者さんの入院中の診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究機関の名称：埼玉医科大学総合医療センター

研究責任者：7階西病棟	看護師	松井梨奈
研究実施者：7階西病棟	看護師	山口奈都美
7階西病棟	看護師	渡邊るな
リハビリテーション部	理学療法士	小野功介
7階西病棟	看護主任	澁谷悦子
7階西病棟	副看護師長	久保島明枝

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 7階西病棟 松井 梨奈

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

TEL：049-228-3584（直通）（平日9時～17時）

○研究課題名：7階西病棟におけるロボット支援下膀胱全摘除術術後の早期離床に関する実態調査

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 7階西病棟 松井梨奈